

# ■ 阪急バスの運転士数の推移・採用状況①

資料2-5-①

## 運転士数の推移

## 採用状況

グラフについては、経営に関する情報が含まれるため、尼崎市情報公開条例第7条第3号の規定に基づき、非公開とします

### ■ 今後の見通し

- ・ 定年退職者が加速度的に増加  
今後10年で700人以上が定年退職を迎える（平均して毎年70人以上）
- 現状の労働力を維持するには定年退職者を補充する新規採用が必要
- 2024年適用予定の働き方改革への対応では必要な運転士数が増加

運転士数にあわせた輸送量になってしまうことを懸念している。⇒現実味を帯びてきた

### ■ 人材確保の施策

- ・ 運転免許取得支援制度  
2015年導入 実績158人（2023年12月現在）
- ・ 採用率アップ  
教育期間・カリキュラムを充実
- ・ 労働条件の向上  
2019年4月 契約社員運転士制度の廃止  
2019年7月 阪急田園バスの吸収合併
- 安定的な人材確保と柔軟な人材配置
- 採用コストと人件費の高騰

人材確保の施策に反し、コロナ禍において給料を下げている。⇒直ちに待遇改善が必要

# ■ 阪急バスの運転士数の推移・採用状況②

採用者の免許保有状況

採用者の年齢構成

グラフについては、経営に関する情報が含まれるため、  
尼崎市情報公開条例第7条第3号の規定に基づき、非公開とします

定年退職者数（推計）

再雇用率